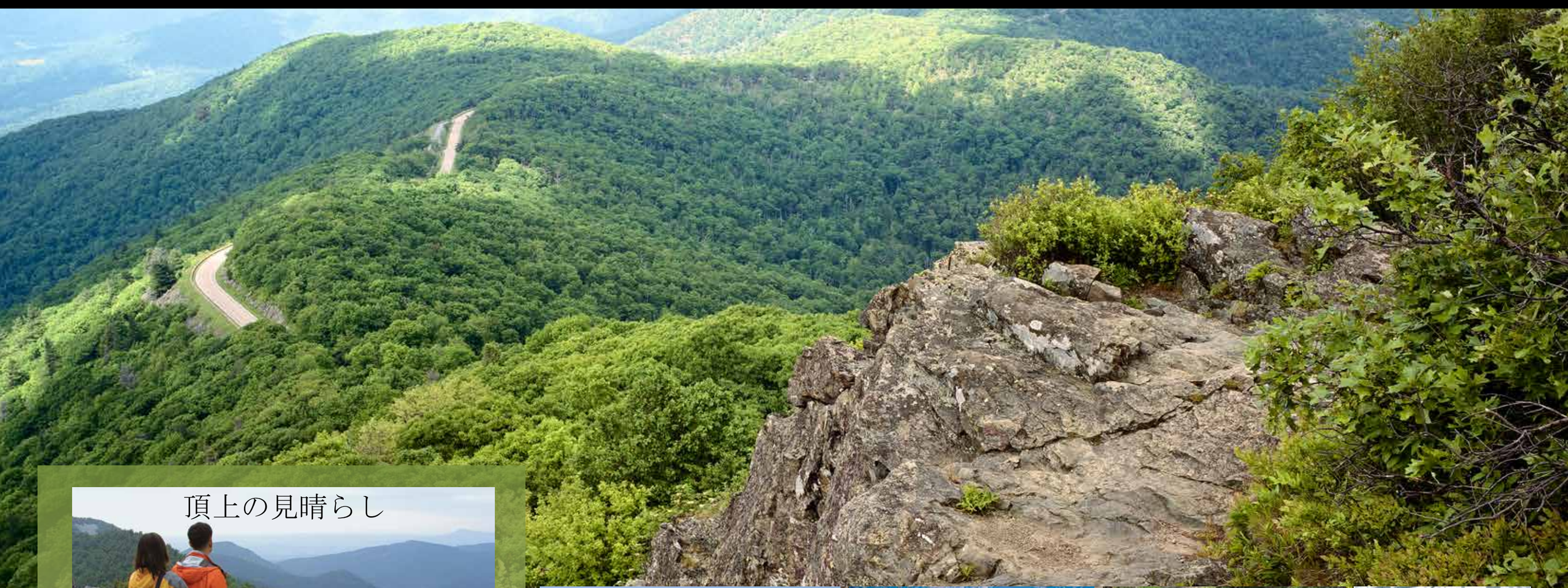
Shenandoah

Shenandoah National Park
Virginia

National Park Service
U.S. Department of the Interior



頂上の見晴らし

登山者—NPS / JOHN F. MITCHELL; アメリカタテハモドキ（写真下）—NPS

太古の昔から人々に親しまれてきた山上の眺望。
その頂にたたずんで遙か彼方を見渡せば、心は自然の雄大さに謙虚を知り、新たな力がおのずと湧いてきます。

シェナンドーは1935年に国立公園に指定されました。高層ビルも旅客機もなかった時代から、山々の頂が人々を誘ってきたのです。

ブルーリッジ山脈の峰々を縦走するスカイライン・ドライブは当国立公園の企画当初から、自動車文化の発展につれて風光明媚な道路として知られてきたシェナンドー地域の名勝です。山頂をつなぐ経路でもあり、その建設は米国議会によって国立公園に指定される以前から着手されていました。

今日もこのスカイライン・ドライブは、人々の様々な活動拠点として親しまれています。シェナンドーの森林や渓谷に秘められた、豊かな自然と歴史の物語を発見してみてください。アメリカの西部には人気の国立公園が以前より各地にありましたが、都会の人々が自然にふれる場を提供する、東部では初の国立公園に指定された時代の歴史もご紹介します。

今でこそ国立公園ですが、シェナンドーはもともと森林・草原・果樹園・民家など、1,000以上の民間所有者が土地を個人所有していました。アメリカ議会はこの貴重な資源を保護するため、このうちの40%を1976年に自然保護地区に指定しています。

Old Rag（オールド・ラグ）の巨岩にたたずむハイカー
NPS / BOB KUHNS

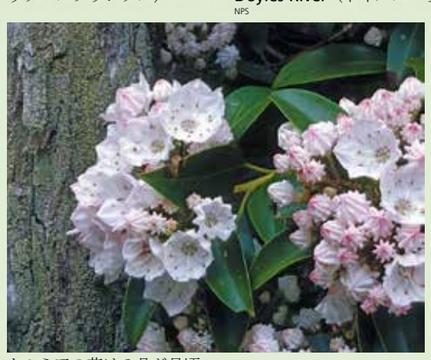
Hemlock Springs（ヘムロック・スプリングス）の冬景色 NPS

Doyles River（ドイルズ・リバー）の滝の風景
NPS

魔法の世界を思わせる山霧の散策
NPS

ハイキングコースの道端に咲くアツモリソウ NPS / ED KNEPLEY

あちこちに見られるウッドチャック
NPS / BOB KUHNS



カルミアの花は６月が見頃
NPS / JOHN F. MITCHELL

秋の紅葉　写真上：Little Stony Man Cliffs（リトル・ストーニーマン・クリフ）から見下ろす風景
NPS / ED KNEPLEY; (写真上)—NPS / JOHN F. MITCHELL

シェナンドーの四季

３月のはじめ頃から１日ずつ、100フィート/30メートルずつ、春はカエデやユキワリソウ、ザイフリボクの花々とともに山を登っていきます。シマリスやウッドチャックも地上に姿をあらわし始めます。木々の新緑は５月になってやっと芽生えます。４月から５月には野の花が咲き始め、三つの花弁のエンレイソウがいっせいに地面を埋めつくします。ピンクのツツジは５月下旬、カルミアは６月が見頃です。色とりどりの渡り鳥が舞い戻ってきます。四季折々にふれる自然の変化がこの公園の魅力です。

山頂からくぼ地まで一面に、夏の緑に覆われる頃、巣作りにいそしむネコマネドリ、ルリノジコ、トウヒチョウなどの野鳥の姿。子鹿や子熊も自然に戯れ、夏の深まりとともに、道端や野原にも花々が咲き乱れます。

秋の冷気に紅葉が染まれば、10月10日～25日頃が紅葉狩りのピークです。はるばると南下する渡り鳥や、ゆうゆうと山嶺を下りゆくタカの群れにも出会えます。

晴れた冬の日、落葉樹の合間に垣間見える滝水の凍てついた自然の彫刻。やがて季節の移り変わりとともに、鳴き交わしながら通りゆく渡り鳥、タカ、オオカバマダラ蝶。この地に定住するシカやクマなどの動物もシェナンドーの四季の中でそれぞれに命を営んでいます。

ツツキの親鳥とヒナ
© ANN SIMPSON

白い斑点は子鹿の保護色
NPS

シェナンドーに棲息するクロクマ
© ANN SIMPSON

パークレンジャーと野外学習
NPS / JOHN F. MITCHELL

春の野原を敷きつめるエンレイソウ
NPS / BARB STEWART

今も山奥に残る昔の民家跡
NPS / JOHN F. MITCHELL

コンクリートの道標がハイキングの目印
NPS

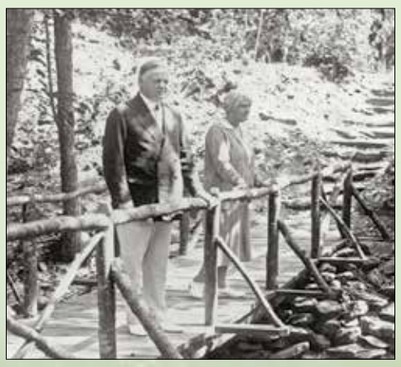
シェナンドーの歴史

市民部隊によるスカイライン・ドライブの土壌浸食防止工事
NPS; (写真下)—NPS / ED KNEPLEY

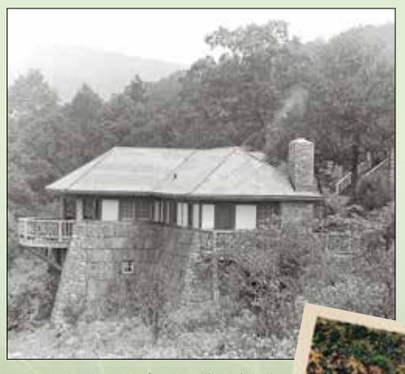
バージニア州ブルーリッジ山脈の地域一帯は、シェナンドー国立公園として指定される以前から、大自然あふれる憩いの地として親しまれてきました。スカイランド・リゾートは、都会の喧噪を離れて疲れを癒す長期宿泊の地として1800年代の末期より頻繁に利用されており、ラピダン・キャンプはハーバート・フーバー大統領によって首都ワシントンのストレスから逃れ、ルー・ヘンリー・フーバー夫人と共に夏の蒸し暑さをしのぐための避暑地として創設されたものです。1930年代に失業政策として動員されたCivilian Conservation Corps（資源保全のための市民部隊）が民間リクリエーション活動促進をめざして各所に建てた粗造りの建物の中には現在に至るまで利用されているものもあります。

過去の記録をひもといてシェナンドーの歴史をたどってみませんか。Skyland Resort（スカイランド・リゾート）に改修復元されたMassanutten Lodge（マサヌッテン・ロッジ）にもお立ち寄りください。Rapidan Camp（ラピダン・キャンプ）には、フーバー大統領の復元キャビンや展示コーナーがあります。当公園の様々な歴史は各ビジターセンターの上映映画や展示コーナーでもご紹介しています。

パークレンジャー（自然保護官）によるトークやハイキングにもご参加いただけます。春夏秋シーズンのイベント情報は、 www.nps.gov/shen または入口ステーション、ビジターセンター窓口にてご案内しています。



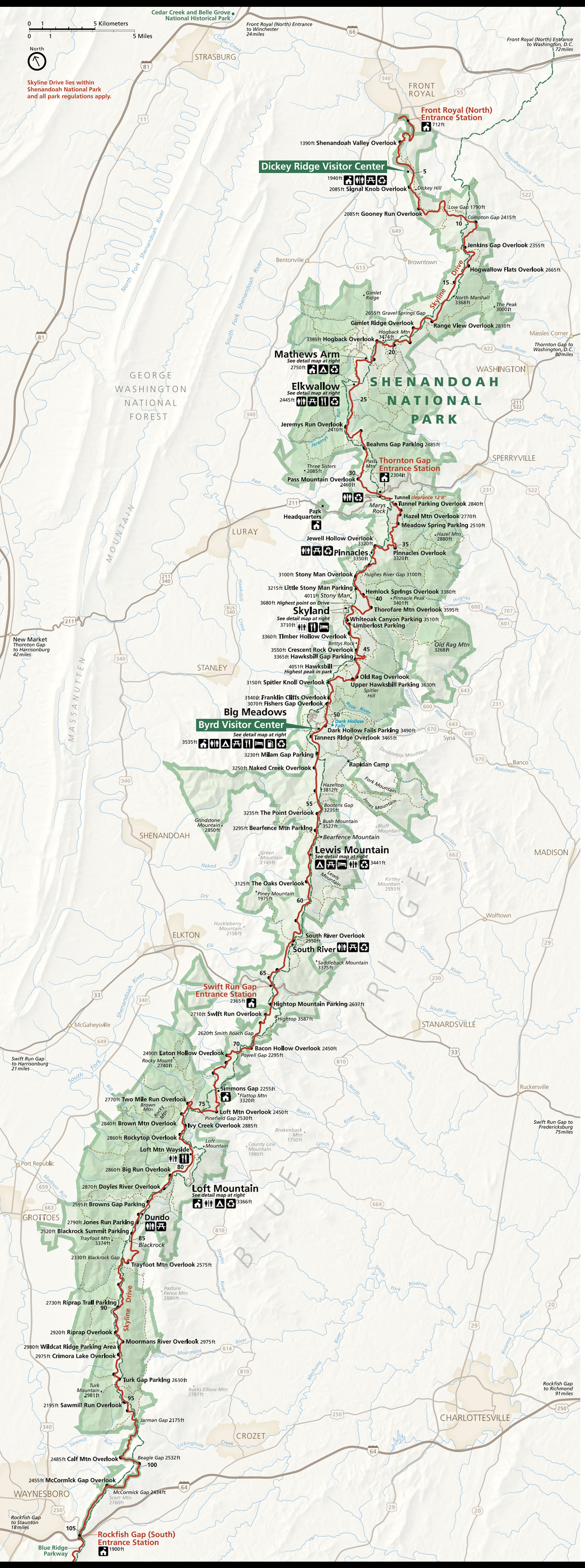
ラピダン・キャンプでくつろぐフーバー大統領夫妻
NPS



スカイランド・リゾートに復元された史跡マサヌッテン・ロッジ
NPS

古い絵葉書（写真下）
1932年開通当時のスカイライン・ドライブのMarys Rock Tunnel（メリーズ・ロック・トンネル）の長さは183 m/600フィート、高さは3.8 m/12フィート8インチ。
NPS

シェナンドー国立公園マップガイド



シェナンドー国立公園のブルーリッジ山脈の峰々を縦走するSkyline Drive（スカイライン・ドライブ）は全長105 マイル/170 km。この道路の南端はBlue Ridge Parkway（ブルーリッジ・パークウェイ）に接続しており、その先469マイル/755kmがGreat Smoky Mountains National Park（グレート・スモーキー・マウンテン国立公園）です。当園内の各サービス施設までは、スカイライン・ドライブ西側のコンクリート標識が目印です。

路上距離と現在位置は、北から南のマイル数の標識でご確認いただけます。当マップの距離表示は5マイル/8 km単位です。スカイライン・ドライブ周辺には75ヵ所の展望所（●）があります。各エリアの拡大図をご参照ください。公園入口の詰所もしくは各ビジターセンターには、さらに詳しいガイド情報やハイキングマップもあります。

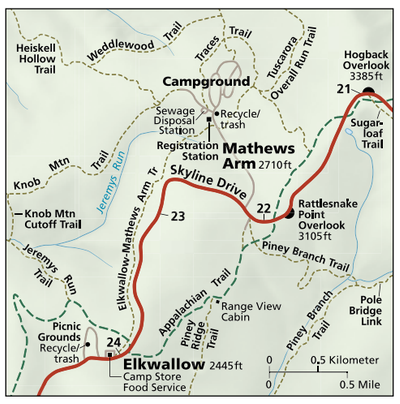
スカイライン・ドライブ交通情報の電話番号は540-999-3500です。音声メッセージに続いて1を押し、さらに1を押してください。

緊急の事故・事態が発生したときや違反を見かけたら、すみやかにパークレンジャーに通報するか800-732-0911までお電話ください。

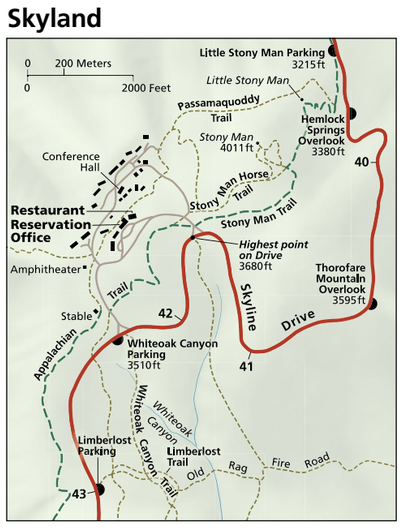
シェナンドー国立公園 / スカイライン道路マイル数 / アパラチア山脈縦貫ハイキングコース / パークレンジャー詰所 / ピクニックエリア / キャンプ場
シェナンドー国立公園の自然地区 / 展望所 / ハイキングコース / お手洗い（年中無休） / お手洗い（閉鎖あり） / レストラン / 給油所 / 宿泊施設 / ゴミとリサイクル

©GPO:2015—518-794 2015年改訂
再生紙に印刷 Japanese

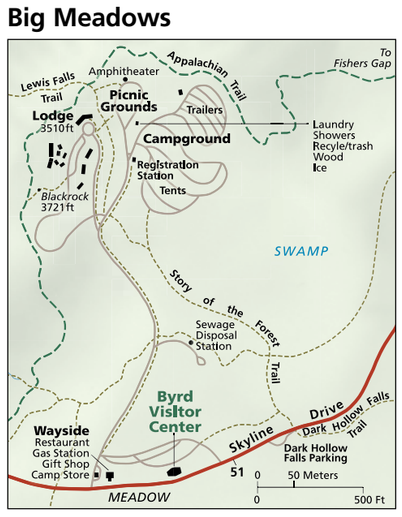
Mathews Arm/Elkwallow



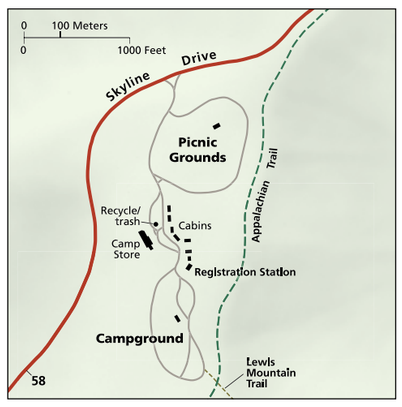
Skyland



Big Meadows



Lewis Mountain



Loft Mountain

ご案内

パークレンジャーによる催し情報や、キャンプ場情報、安全注意事項、公園利用規則、施設営業時間などの情報は、入口ステーション、各ビジターセンター、各施設にて配布しています。各種マップやガイドブックは、ビジターセンターやオンラインのブックストアでも販売しています。旅程の計画には、当公園の公式ウェブサイト情報**www.nps.gov/shen**をご利用ください。広く多くの方々に公園施設・各種サービス・活動プログラムなどをご利用いただけるよう尽力しています。お電話またはウェブサイトより、お気軽におたずねください。

山の稜線をたどりながら、素晴らしい展望と自然の花々に出会えるスカイライン・ドライブ。ゆっくりとドライブを楽しみながら、気の向くままに車を駐めて眺望を満喫できる展望所は75ヵ所あります。野生の動物が道を横切ることもありますので、安全のため時速35マイルの制限速度を守ってください。路肩が狭く景観に気を取られやすいため自転車は自動車にご注意ください。自転車・自動車・モーター付き車両は、舗装道路以外は通行できません。

冬期は閉館となる施設もあります。入園当日の開館時間については、最寄りの入口詰所もしくは当公園ウェブサイトにて、宿泊施設・レストランの営業時間は**www.goshenandoah.com**または電話番号877-247-9261にてご案内しています。

ハイキングコースの全長は500 マイル/805 km 以上です。マップなどの案内情報は**www.snpbooks.org** ならびに各ビジターセンターにあります。日帰りハイキングのコースマップは**www.nps.gov/shen**からダウンロードできます。Potomac Appalachian Trail Club（ポトマック・アパラチアン・トレイルクラブ、PATC）では6ヵ所の宿泊キャビン（PATCにて要予約）のほか、アパラチア山脈縦走者用の休憩小屋を管理運営しています。PATC連絡先はwww.patc.net または703-242-0315です。

ビジターセンターには展示コーナー・映画上映・ストアなどがあります。 NPS

ペット類

犬やペットは6フィート/2メートル以内のリード（引き綱）を必ずつけてください。ハイキングコースによっては安全上ペット立ち入り禁止のコースもあります。コース入口でご確認ください。補助犬の同伴は可能です。

旅の準備をお忘れなく

山間の天候は急変します。季節を問わず、寒さや風雨、濃霧への準備を整えてください。日中は晴天で暖かい日でも、夜間は厳寒が訪れることがあります。ハイキングに相応しい服装で、飲み水は十分に持参してください。身体の状態を把握して、無理な距離を歩かないでください。レンジャーやスタッフが送迎の要請に応じることはできませんので、あしからずご了承ください。

安全注意事項

滝の付近の岩場では遊ばないでください。
•濡れた岩は滑りやすく危険です。登らないでください。•水かさが増えているときには、川の中を渡らないでください。•施設の上水以外の水は1分以上煮沸するか、飲料水用の消毒を行ってからでなければ飲めません。•貴重品を放置しないでください。身につけるか、外から見えないように車内に隠して車をロックしてください。•行き先を親しい人に連絡しておいてください。•公園内でも携帯電波の届かない地域があります。
•ダニが付着しないようご注意ください。
•その他、銃器類に関する規則などについてはウェブサイトをご覧ください。

食糧は正しく収納してください。 NPS

自然を大切に

当公園は天然の植物・動物・文化遺跡の宝庫です。傷めたり採集したりしないでください。野生の草花は次の年の種をはらんでいます。遺跡類は元の場所にあってこそ次に訪れる人々にもその意味を伝えることができます。子鹿などの野生の動物は、ここが住み処となっています。近づかずにそっと観察してください。

動物にエサを与える行為は危険なため、法律で禁止されています。一見おとなしそうな動物でも、いきなり野生の本質をあらわにすることがあります。かまれたり、蹴られたり、接触して感染しないようにご注意ください。シカなどの野生動物がいったん人慣れしてしまうと、不法狩猟者の犠牲になりやすくなります。クマなどがいったん人間の食糧の味をしめてしまうと凶暴性が増すため、殺さざるをえなくなります。知らずになれなれしく振る舞って、逆に自然破壊につながらないようにご注意ください。

シェナンドー国立公園内での狩猟は禁じられています。魚釣りにはバージニア州のfishing license（許可証）が必要です。詳しくは魚釣り案内パンフレットをご覧ください。

連絡先

Shenandoah National Park
（シェナンドー国立公園）
3655 U S Hwy.211 East
Luray, VA 22835-9036
540-999-3500（録音）
www.nps.gov/shen
Facebook、Twitterほかのソーシャルメディアでフォローできます。

シェナンドーをはじめとする400ヵ所がアメリカ合衆の国立公園として指定されています。国立公園に関する詳細は**www.nps.gov**でご案内しています。

アウトドア行動規範
シェナンドー国立公園を将来の世代まで保護する義務は、全ての人が担っています。

準備は周到に。
通行やテント設置には固い地面を：道路やハイキングコースからはずれたところは通行しないでください。草木が踏み枯らされると、地質が侵食します。
ゴミは正しく処分する：廃棄物入れにはしっかり入れるか、各自できちんと持ち帰ってください。
採集禁止：植物や動物、文化遺物の採集や持ち去りは法律で禁じられています。
たき火は慎重に：たき火はキャンプファイヤー専用の火床でのみ許されています。
自然を大切に：動物があなたの存在に反応したら、近づきすぎです。十分に離れてください。
他人への配慮：ペットには責任をもち、常時リードにつないでください。自然のささやきに耳を澄ませるようにし、大声でさわいだりはしないでください。

アウトドア行動規範のリンク：
www.lnt.org

NPS / ED KNEPLEY

自然保護官（パークレンジャー）による自然観察トーク NPS / JOHN F. MITCHELL

シェナンドー国立公園で、ジュニアレンジャーになろう NPS / JOHN F. MITCHELL

高台の見晴らし NPS / ED KNEPLEY